

令和元事業年度

決 算 報 告 書

自：平成31年4月 1日

至：令和 2年3月31日

国立大学法人宮崎大学

令和元年度決算報告書

国立大学法人宮崎大学
(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,124	9,273	149	(注1)
施設整備費補助金	1,771	1,703	△ 68	
厚生労働省交付金	-	-	-	
補助金等収入	1,113	1,160	47	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	38	38	0	
自己収入		-		
授業料、入学金及び検定料収入	2,922	2,884	△ 38	
附属病院収入	19,747	20,663	916	(注2)
指定管理料収入	238	240	2	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	476	778	302	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,973	2,220	247	(注4)
引当金取崩	-	54	54	
長期借入金収入	451	451	0	
貸付回収金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	-	-	
目的積立金取崩	-	21	21	(注5)
計	37,853	39,490	1,637	
支出				
業務費				(注6)
教育研究経費	10,765	11,042	277	
診療経費	20,532	21,354	822	
施設整備費	2,260	2,192	△ 68	
補助金等	1,113	1,159	46	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,973	2,184	211	(注7)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,210	1,193	△ 17	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	37,853	39,126	1,273	
収入－支出	0	364	364	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、特殊要因運営費交付金（退職手当及び年俸制導入促進費）の追加交付や、計画段階で予定していなかった特殊要因運営費交付金（退職手当）と業務達成基準適用事業の繰越により、予算額に比して、149百万円増額となっています。
- (注2) 附属病院収入については、診療報酬改定等による診療単価の上昇やDPC係数上昇による包括料の増、外来患者数の増等により、予算額に比して決算額が916百万円増額となっています。
- (注3) 雑収入については、動物治療収入や農場及び演習林収入、入構整理料収入等の増や前年度以前からの繰越により、予算額に比して決算額が302百万円増額となっています。
- (注4) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究及び受託事業等の受入増により、予算額に比して決算額が247百万円増額となっています。
- (注5) 目的積立金取崩については、年度途中での取崩計画の変更により、予算額に比して決算額が21百万円増額となっています。
- (注6) 業務費のうち、教育研究経費は、(注1)に示した理由や(注3)に対応する材料費支出額の増、附属図書館と農学部の建物改修に係る移転費の増等により、予算額に比して決算額が277百万円増額となっています。

一方で、診療経費は、（注2）に示した理由や手術件数の増加に伴う材料費の増、医師の超過勤務手当の増加やメディカルスタッフの充足による人件費の増等により、予算額に比して決算額が822百万円増額となっています。

（注7） 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、（注4）に示した理由により、予算額に比して決算額が211百万円増額となっています。